

第12回「成城響きあう街」プロジェクト

谷川俊太郎  
(朗読)

谷川賢作  
(ピアノ)



2015

5/24 [日]  
成城ホール

午後1時開演

(午後12時30分開場、休憩時間あり)

入場料: ¥3,800 (全席自由・前売制)

料 金 別 納 郵 便

## 第12回「成城 響きあう街」プロジェクト

成城の商店街も、街並みも変わっていくことを悲しく想い、音楽や文化と響きあう街になることを願って始めた「成城 響きあう街」プロジェクト。お陰様で、12回目を迎えました。

日本を代表する詩人 谷川俊太郎さんと、演奏や作/編曲で幅広く活躍の谷川賢作さんをお招きしました。親子ならではの絶妙なトーク、そして詩の朗読と音楽が響きあうひとときを心ゆくまでお楽しみください。

**谷川俊太郎 (朗読)** 1931年東京生まれ。詩人。1952年第一詩集『二十億光年の孤独』を刊行。1962年『月火水木金土日の歌』で第四回日本レコード大賞作詞賞、1975年『マザー・グースのうた』で日本翻訳文化賞など、受賞・著書多数。詩作の他、絵本、エッセイ、翻訳、脚本、作詞など幅広く作品を発表。

**谷川賢作 (ピアノ)** 1960年東京生まれ。ジャズピアノを佐藤允彦に師事。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」ハーモニカ奏者統木力とのユニット「ハヴァーン」などを各地で開催。映画「四十七人の刺客」、NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲など。88、95、97年に日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。

「プログラムではないプログラム」

山田馨 (編集者)

俊太郎さんは、詩を紙に書かれたことばだとは思っていません。詩って、声に乗って動く生き物なんですよ。ほら、と、俊太郎さんが詩の朗読をはじめます。すると、その口から生まれた生き物が声に乗って、賢作さんの心をたたきにゆきます。賢作さんの指が自然に動きはじめます。だってぼくは、ジャズピアニストですからね。アドリブが得意なんです。音楽は譜面の中にあるものではないんです。こうやって、二人のやりとりがはじまると、ことばと声と音が響き合って、みなさんのからだを揺らすことでしょうか。ゆるゆると揺れ、耳をすますみなさんのからだから熱気となって、こんどは詩人とピアニストをつつみこみます。そこで天才詩人は考えます。今こそこの詩で盛り上げてみせるぞ、と。売れっ子ピアニストは考えます。今度はこの曲をぶつけてやるぞ、と。出演者と観客のあいだで、自然に詩も曲も決まってくるのです。そんなわけで、この小さな音楽会にはプログラムがありません。これって、まんざらプログラムがない言い訳ではないのです。



2015年5月24日[日] 成城ホール

午後1時開演 (午後12時30分開場、休憩時間あり)

入場料: ¥3,800 (全席自由・前売制) <http://www.seijo-hibiki.jp>

世田谷区成城6-2-1 | 小田急線「成城学園前駅」下車 徒歩4分

TEL.03-3482-1313 | ※駐車場がありませんので、電車・バスをご利用下さい。

主催: 「成城 響きあう街」実行委員会

企画: 株式会社HORSE PARK INTERNATIONAL 司会: 武田竹美

お申込み・お問合わせ | 住所、氏名、TEL、チケット枚数をお伝え下さい。留守電の場合は、メッセージをお残し下さい。

TEL.090-9827-5558・FAX.03-3483-2206・MAIL.seijo.hibiki@gmail.com

お振込先: 三菱東京UFJ銀行 成城支店 普通:0033699「成城 響きあう街」実行委員会

